

ながふじホール活用法をららぽーとの方と考える

ながふじ学園一体校の特徴のひとつ、昇降口の広い「ながふじホール」。をご存じですか？ショッピングセンターなどにある「コミュニケーションモール」を参考にした人との交流を演出できる場です。

そこで、近隣の大型ショッピングモール「ららぽーと磐田」の方に相談をさせて頂き、小中の子どもたちが企画を考える過程で、アドバイスを頂ける機会を得ました。



↑ 事前に趣旨説明をさせて頂き、ながふじホールを見ていただきました。

ながふじモールの活用法を考えたい有志を中学生で募り、小学校の集会委員会の児童と共に37名が実践委員会として集まりました。やる気が感じられます。

まずは自分たちで、何が出来るか？どんな楽しいことができそうか？考えてみて、グループで話し合ってみて、意見を集約してから、ららぽーとの方に見ていただき、お話をお聞きました。



プロの視点や企画の出し方などお聞かせいただき、「アイデアはたくさん出した方が良い」「言うのに勇気があるけど、その勇気が大事」など、子どもたちにとって背中を押して頂ける言葉をいただきました。



その後、児童生徒は自分のタブレットを使って企画を作るために動き出しました。

児童生徒によるながふじホールでのイベント実施は、2学期になりそうですが、学年を超えて楽しめるものになると良いですね。地域連携の面でサポートしていきたいと思います。